

指定管理業務モニタリング評価結果

令和 8 年 6 月

事務局本部業務課

対象業務		広島西部地域水道用水供給水道、沼田川水道用水供給水道、沼田川工業用水道	
指定管理者		株式会社水みらい広島	3期目 R5.4.1～R10.3.31
評価期間		令和7年度（令和7年10月～令和7年12月）	
総評		A	S：優良（要求水準以上の取り組みを実施している項目がある） A：良好（各項目の要求水準をすべて満たしている） B：要改善（各項目のうち要求水準を満たしていない項目がある）
業務履行状況	項目	評価	評価内容
	1 運転監視	○	要求水準書に基づいた適正な運転監視が実施されている。
	2 水質管理	○	水質基準に基づいた適正な水質管理が実施されている。
	3 施設管理	○	事業実施計画に基づいた点検等が適正に実施されている。 沼田工（竹原ライン）の漏水対応にあたっては、漏水箇所が、埋設された水路の下の防護用コンクリートに覆われた箇所であったことなどから、漏水箇所の特定に時間を要したが、受水団体や道路管理者等との調整の上、漏水復旧に取り組んでいる。
	4 データ管理	○	点検結果や業務内容等の書類管理が適正に実施されている。
	5 委託・修繕・更新業務	○	事業実施計画に基づいた適正な委託・修繕・更新業務が実施されている。
	6 料金徴収・窓口対応	○	要求水準書に基づいた適正な料金徴収、窓口対応が実施されている。
	7 その他	○	清掃、環境衛生管理、地域貢献等が実施されている。
品質向上等に向けた取組		<ul style="list-style-type: none"> 水質事故を想定した訓練を実施し、訓練実施後は対応手順の見直しを図っている。 	
提案項目への取組		<ul style="list-style-type: none"> 埜田浄水場及び宮浦浄水場においては、冬季に、緩速ろ過池内に珪藻類（ウルナリア）が増殖し、ろ過池の目詰まりが発生しやすい。これによるろ過機能の低下を防止するために、ろ過砂の掻き取り頻度を増やし、処理能力の維持に取り組んでいる。 	
その他課題、要望事項等		<ul style="list-style-type: none"> 沼田工（竹原ライン）の漏水対応を踏まえ、緊急時に水道企業団や受水団体等と円滑な連絡調整を行ったうえで対応ができるよう、課題の整理や対応策の検討を行うこと。 	

【評価基準】

◎：要求水準以上の取り組みを実施している

○：要求水準をすべて満たしている

×：要求水準を満たしていない項目がある